

令和 6 年 6 月 16 日

日本国際情報学会ファミリービジネス研究部会

2024 年度第 1 回研究会報告書

2024 年度第 1 回目の日本国際情報学会ファミリービジネス研究部会が開催されました。

下記の通り、報告申し上げます。

【日時】 令和 6 年 6 月 8 日（土） 10：00～11：30

【場所】 日本大学通信教育部 1 号館 72 講堂

【講師】 若林 泰 氏

日本大学大学院総合社会情報研究科博士後期課程 3 年（加藤ゼミ）

日本大学大学院総合社会情報研究科国際情報専攻修了（第 19 期・階戸ゼミ）

【テーマ】 『企業理念とコーポレートガバナンス～企業理念からコーポレートガバナンスへの進化』

【内容】 ・産業革命後の資本主義の歴史的変遷、エンロン事件後のコーポレートガバナンスの動きを時系列で解説いただいた。

・日本のコーポレートガバナンスコード導入の経緯と現状の問題点を、マルチなステークホールダーへの貢献を経営理念とする日本の名経営者（吉田工業、イオン他）を事例に挙げながら、指摘された。

・講演終了後、参加者らと活発な質疑応答がなされた。

【参加者】 階戸先生他 10 名（他にオンライン参加加藤先生他 3 名）



以上

日本国際情報学会
ファミリービジネス研究部会
幹事 木下義文